



あいさつする野崎秀則社長

発展へ決意新たに

オリコンサル

創立記念行事

オリエンタルコンサルタンツホールディングスは8月28日、「第19期オリエンタルコンサルタンツホールディングス創立記念行事」を開いた。本社会議室を本会場にビデオ会議ツールなどを活用して1000人以上のグループ役員

員が参加。国内外の事業戦略を共有し、グループ発展に向けた決意を新たにした。

今回は「2030年ビジョン・中期経営計画の充実化に向けて」をテーマにパネルディスカッションしたほか、グループ各社の事業創造・拡大戦略や具体的な取り組み状況、30年に向けた国内、海外市場の事業展開などについて、同社グループ各社社長と役員が活発に意見を交換した。

また、オリエンタルコンサルタンツの大石久和最高顧問が「『インフラと財政』への正しい理解―問われる主権者責任―」をテーマに特別講演。出席者は経済再生に向けたインフラの重要性とグループの果たすべき使命を共有した。